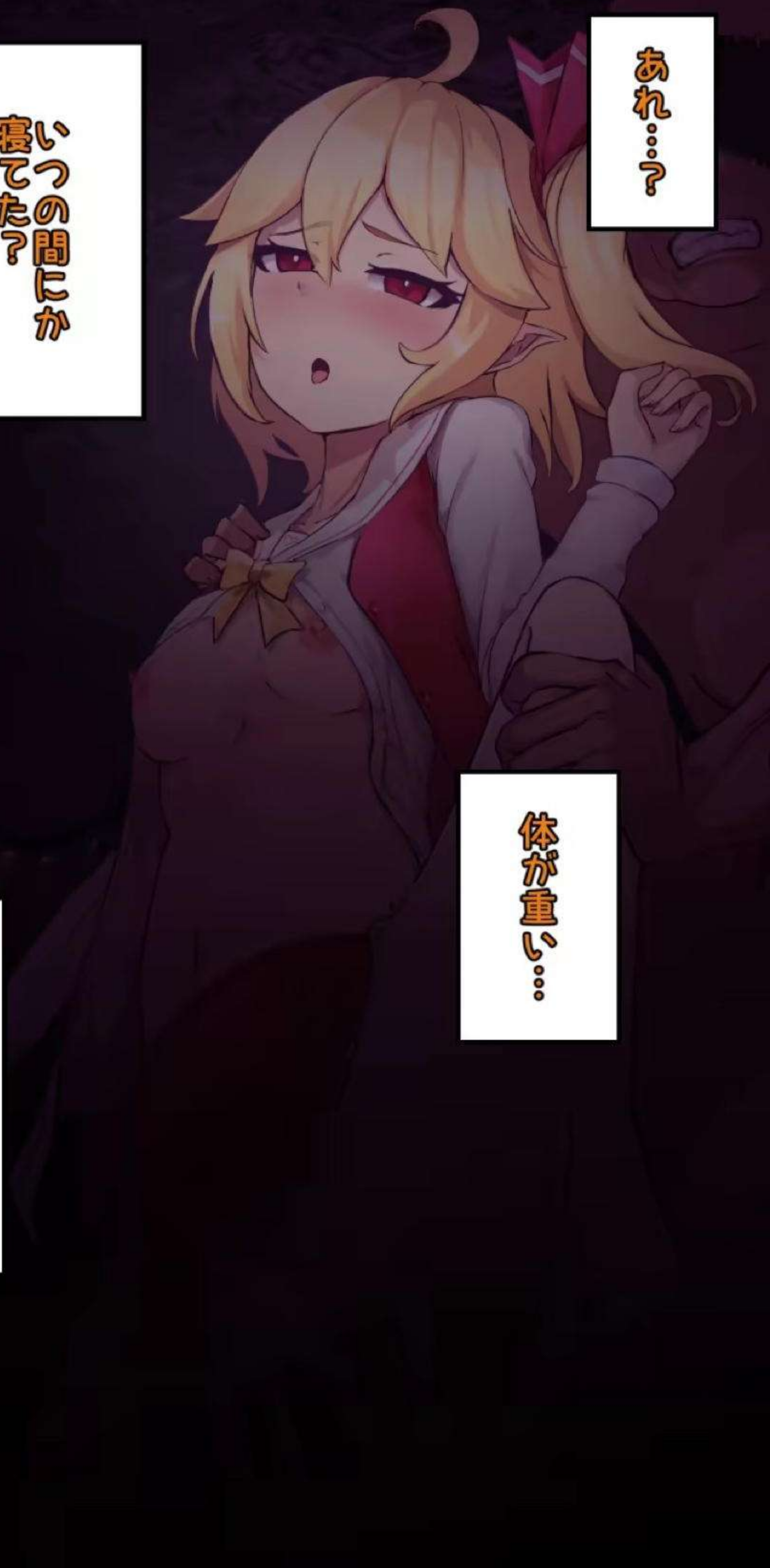


あれ…？

いつの間にか
寝てた？

体が重い…

何かおかしい
ですね…



なによこれ!?

いの…

汚い物を
擦り付けるな!

うっ…
動けない…っ!?

自由を封じてるから
抵抗は無駄よ

ズリ
ズリ

こんにちを
正義の味方を
気取るわたし♡

わたしは別世界の
ふうんドル

あなたとは対極の道を
歩んだ成れ果てよ





別世界の私
ですって……っ！

シュガーだけでも
頭が痛いのに

これ以上同じ顔が
増えるのはごめん
こうむりたいですね！



つれないのね
これから同じ快感を
共有する仲じゃない♡

私お気に入り
眷属チンポだから
きつと気に入るわよ♡



いや...

やめて...



あっ♡

?!?

はいってきた♡
大好きなおチンポ♡

アッ

なにっ…?
この感覚っ

何かが流れ
込んでくる…っ

それは穢れに
私の情報に乗せたモノ♡

快感を♡記憶を♡
思考を同期して♡

あなたはこの世界での
私となるの♡



そのシュガーって子
面白い存在よね

切り離されたって
アルターエゴって
ところかな？

あれを堕としたら
どんな子になるかしら♡



狙いはシュガー
です…ね…っ

本当にいい
迷惑です…っ

でもあなたは
それ以上に
気に入らせん…っ

その野望はここで
打ち砕きます…っ



お手並み
拝見ねっ♡

この子たちも
そろそろ射精
するみたい♡

穢れと私の情報を
濃厚に含んだ
同化ザーメンっ♡

あなたに耐えら
れるかしらっ♡



さあ来て♡

汚いザーメンっ♡

私たちの膣内に
ぶちまけちゃえっ♡





よくも気持ち
悪い物を…っ

ですがあなたの記憶を
受け取ってはつきり
しました

あなたは破壊と蘇生を
繰り返して命を玩具に
して弄ぶ外道

この男たちも
あなた好みに
壊された被害者

私があるということ巨悪を
受け入れることはありません





へえ♡
これを耐えるんだ♡

でもいつまで
耐えられるかしら♡

数時間後…



無駄ですよ…

どんな記憶を
見せつけられようと…

どんなに
穢されようと…

私があるために
屈することはない…





あなたは必ず
受け入れる♡

蕩けた顔で
虚勢を張って
も
無駄よ♡

だってあなたは
中身のない
抜け殻なもの♡

どういう
意味よ…っ♡

あなたの正義は
からっぽなのよ♡

本性を隠して
いい子でいるのは
愛されるための
打算にすぎない…

なのに目的と手段を
入れ違えていい子で
いることに固執して
しまっている



それはあなたが本当の望みを
別人格という形で弾き出して
しまったから…

だから私がそこに
納まってあげる♡

悪い子のまま
愛されるあの子を
羨ましく想うなら…

私が悪い子に戻る
理由になつてあげる♡

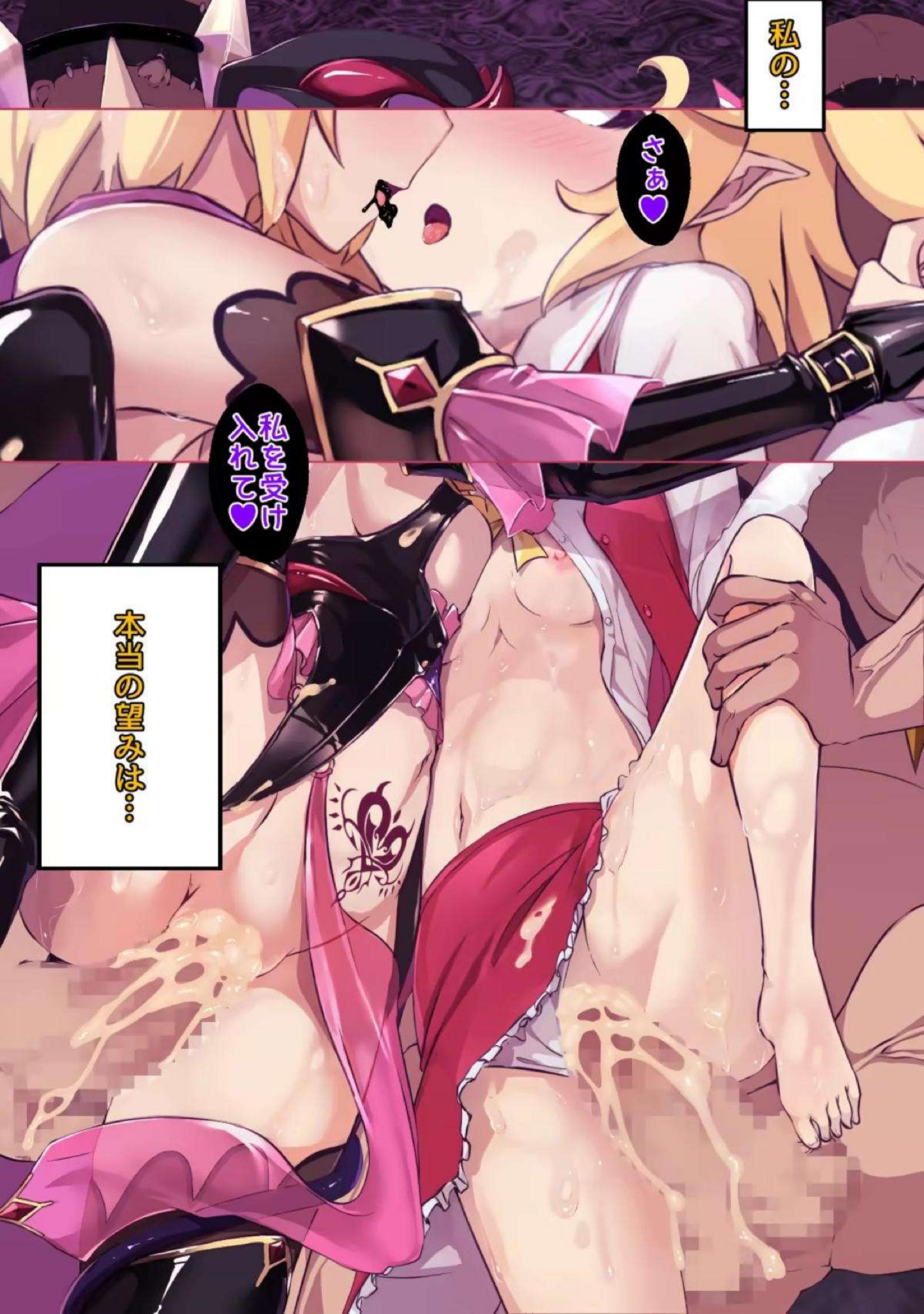


私の…

さあ♡

私を受け
入れて♡

本当の望みは…



私もあの子の様に
愛されたかったのかな……？

どろ……

ちゅ。

私にとって「正しさ」って
愛されるための道具でしか
なかったのかな……？

悪い子のままでも
愛されるなら……

私が良い子になろうとした
意味って何？

あの子が愛されて
あの頃の私が愛され
なかつたのは何故？

そっか…

良心なんてものがあるから
いけないのですね…

こんなものがあるから
苦しいのですね…



愛されるために
正しさが不要なら
いらない…

私を否定する
「絶対じゃない正義」
なんていらない…

私に必要なのは
あの子の様な
純粋な欲望

人
人
人



あはっ♡

湧き上がる情欲と
多幸感に心が
満たされる♡

穢れも向こうの私の情報も
受け入れてしまえば
こんなに気持ちいい♡





どうせ愛されるなら
愉しい方がいいよね♡

壊して蘇らせて
また壊すの♡

その快楽の前には
誰も私を愛さずには
いられない♡

なんて
愉しいの♡

少し時間がかかったけど
うまく同化できたわ♥

これなら私たち
仲良くなれそうよ♥



ジュガー…♡

私があなたをもっと凶悪な
グイランにしてあげる♡



ああ、でもお土産は必要よね♡

私はこちらの私の身体で活動出来るけど、
向こうの眷属の身体までは用意できないもの。

こちらの世界の眷属を用意しないとね♡



ロリビッチなんて
人間じゃありえねえ

こんな経験
できるなんて
妖怪様だぜ

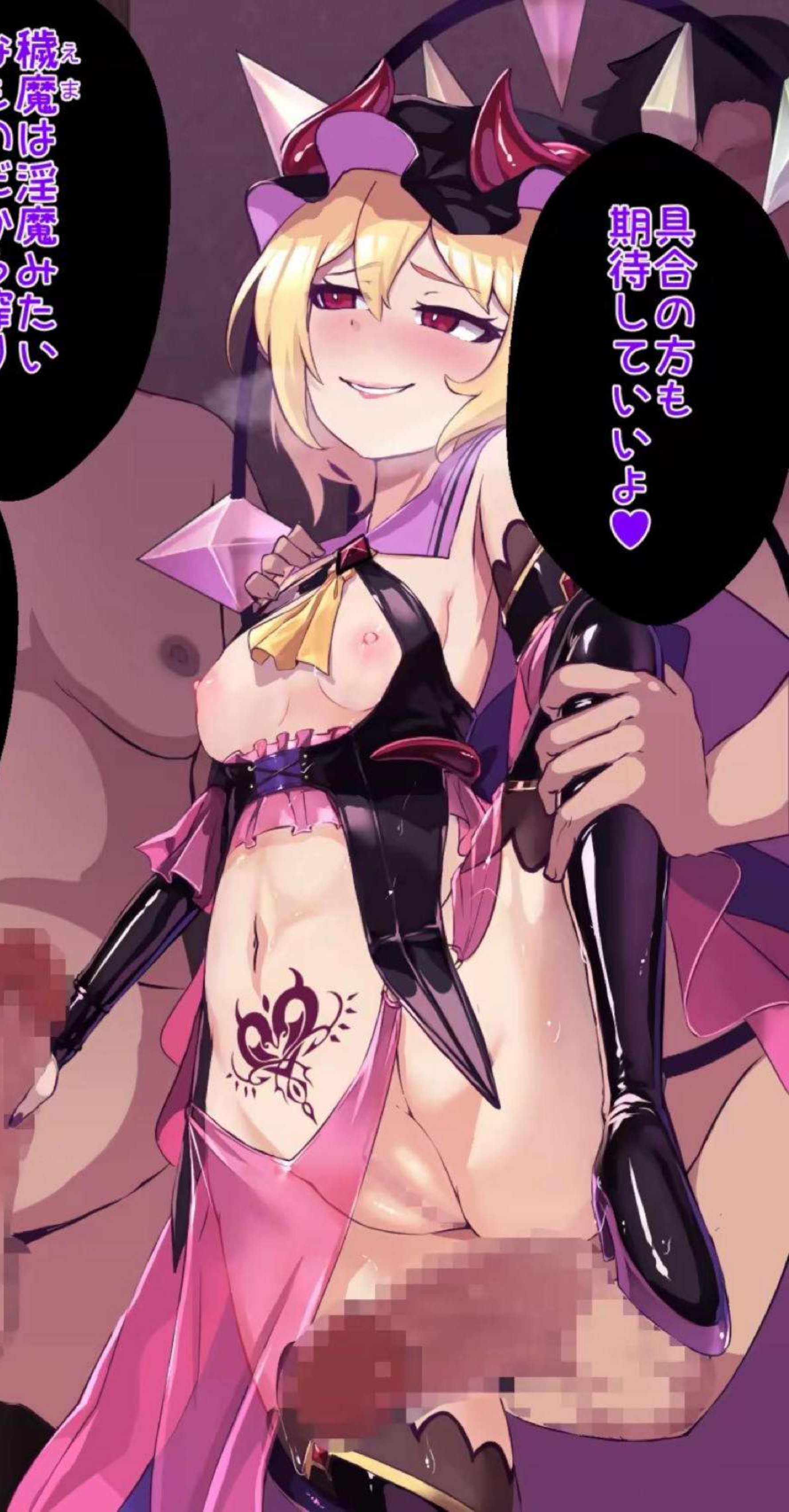
まさか紅魔館に
こんな淫乱妖怪が
いたなんてな



具合の方も
期待していいよ♡

穢魔^{えま}は淫魔^{えま}みたい
なものだから搾り
とるのは得意なの♡

壊れるほど気持ち
良くしてあげる♡





オレは文字通り
淫魔のお手並み
拝見といこうか

じやあ遠慮なく
ハメさせてもらうぜっ！

あはっ♡

このチンポっ♡
いきなりあたりかもっ♡

こっちのチンポも
あつあつガチガチっ♡



あ、
いよいよ♡

ん、
おじさんたちの
おちんぽ♡

どんどん穢れを
増幅させて♡
ん

あ、
美味しく
なろうね♡

しっしっしっ

しっしっしっ

しっしっしっ



なんだっ…!?!?
このまんこ…ッ!

こっちもだ…ッ!

突けば突くほど
病み付きになつて
腰が止まんねえッ!

手で軽く擦られる
だけで我慢汁が溢れ
出てきやがる…ッ

しっしっしっ



こんな快樂ッ
娼婦とはめた時だつて
経験ねえ…ッ！

このまま
手で…ッ！

限界だッ！

膣^{なか}内に射精^だして
いいよなッ

しゅっ

しゅっ

しゅっ

おじさんたち
もうイきそうなんだ♡

いよいよ♡

壊れ
射精しちゃえ♡

しゅわ

しゅわ





射精が…ッ

射精が
止まらねエ!?

どうなって
やがる…ッ!



おちんちん
壊れちゃったね♡

ほらほら♡

おじさんたちの
くっさいザーメンで♡

私の身体も膣内も
もつと穢して♡



おいしい♡

二人とも気持ち
逝^けた
良く壊れたでしょ♡

こんなの何度も
味わいたいと思
われない？



だからもう一度
壊れよう♡

私が何度でも
蘇らせて
壊してあげる♡

ぐっ…





カイラクラ...

私の眷属の
出来上がり♡

待っててね
ミユガー♡

そして魂まで
壊れて穢れて♡

フム...









